

鳥取県

○国道53号(鳥取市田園町)

電柱及び電線類を地中化することにより道路の防災性が向上。

整備前



整備後



○一般県道207号皆生西原線(米子市東福原)

無電柱化事業に伴い撤去された低木樹(ツツジ等)の代替として地元小学生と連携してプランターの設置を行った。また、植栽の維持管理は皆生通事業振興会が責任を持って地元により行うことで締結した。

整備前



整備後



○市道智頭街道(鳥取市西町)

鳥取市の観光地である「わらべ館」前の智頭街道にて無電柱化事業を実施した。整備後はすっきりとした印象を与える程に景観の向上につながり、わらべ館のレトロ調な建物の雰囲気と調和している。

整備前



整備後



○国道9号(米子市東福原)

緊急輸送道路の電柱を排除することで防災性が向上。

整備前



整備後



島根県

○主要地方道出雲大社線(出雲市大社町)

通りの改築にあわせて無電柱化を実施することで、通りの景観が向上し美しい街並みが創出されるとともに、安全で快適な通行空間の確保が図られ、観光客等がまちあるきを楽しめるようになった。

整備前



整備後



○市道大森市街線(大田市大森)

江戸幕府直轄地の石見銀山領の中心地であった当該地区は、文化庁指定の重要伝統的建造物群保存地区にも指定されており、無電柱化事業により、往時の街並みが再現され、平成19年度には当該地区を含むエリアが世界遺産に登録された。

整備前



整備後



○主要地方道萩津和野線(鹿足郡津和野町)

江戸時代の城下町の街並みが残る当該地区は、無電柱化事業により、歴史と伝統に調和した歩行者・自転車優先で快適な通りとして整備され、平成25年度には文化庁指定の重要伝統的建造物群保存地区に指定された。

整備前



整備後



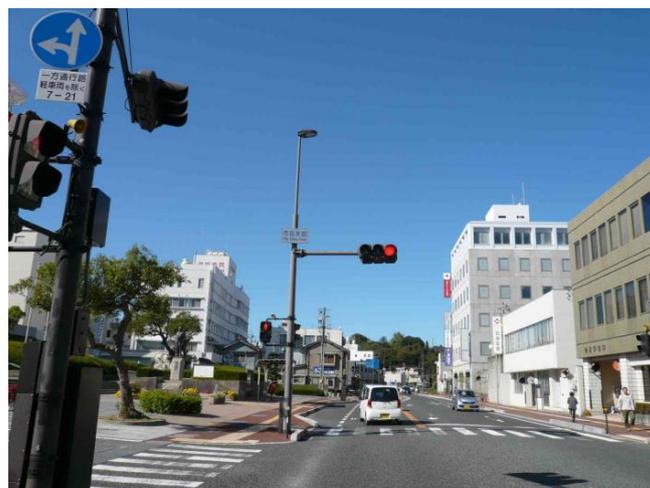
○国道9号(浜田市殿町)

電柱の倒壊を防止することで、防災拠点となる市役所前の通りの安全性を確保し防災性が向上。

整備前



整備後



岡山県

○市道本町7号線外8線(倉敷市)

無電中化に関連して、倉敷美観地区の伝統的な街並みに配慮した修景美装化(道路舗装・側溝、標識、街路灯)を実施。

整備前



整備後



○市道湯郷本線(美作市湯郷)

無電柱化と合わせて車道及び歩道を再配分し、安全に通行できる歩行空間を確保。
また、歩道及び車道の舗装のカラー化を行い、高質空間を形成。

整備前



整備後



○国道180号(岡山市北区三門)

岡山市内から北西部への幹線道路で、交差点の電線網や道路両側に連立する電柱が無くなり防災機能が向上。

整備前



整備後



○市道本町表町線(岡山市北区中山下一丁目)

歩道整備とあわせて無電柱化の整備を行ったことで、安全で快適な通行空間を確保でき、より一層の整備効果が得られた。

整備前



整備後



○一般県道大篠津山停車場線(津山市大手町)

緊急輸送路における被災時の交通機能の確保のため、無電柱化を実施。

合わせて、都市景観と安全で快適に通行できる歩行空間を整備。

整備前



整備後



○市道本町2号線(岡山市北区本町)

歩道整備とあわせて無電柱化の整備を行ったことで、安全で快適な通行空間を確保でき、より一層の整備効果が得られた。

整備前



整備後



広島県

○国道2号(広島市中区舟入)

主要幹線道が無電柱化することで防災性が向上。また、電柱がなくなり安全で快適な歩行空間を確保。

整備前



整備後



○国道2号(三原市皆実)

電線類の地中化により、台風や地震時において電柱等の倒壊を防止し、ライフライン及び緊急輸送道路の安全性を確保。

整備前



整備後



○市道元町2号線(福山市元町)

電柱を除去したことで、安全で快適な通行空間が確保された。
無電柱化を行うことで良好な景観が形成された。

整備前

整備後



○市道三次本通り線(三次市三次)

平成16年度より、三次町街なみ環境整備計画の一環として、電線地中化等を行い、歴史的な街なみの景観形成を目的として事業実施。

整備前

整備後



山口県

○国道9号(下関市唐戸町)

歩道中央に電柱があり歩行者の通行を阻害していたが、電柱をなくすことで安全で快適な歩行空間を確保。

整備前



整備後



○国道9号(下関市阿弥陀寺町)

整備前は赤間神宮前に電柱・電線があり景観を台無しにしていたが、無電柱化により良好な景観を形成し、魅力的な観光スポットを創出。

整備前



整備後



○一般県道防府停車場向島線(防府市寿町)
無電柱化により、安全で快適に通行できる歩行空間を確保。

整備前



整備後



○国道191号(萩市江向)
無電柱化と合わせて車道及び歩道を再配分し、安全に通行できる歩行空間を確保。

整備前



整備後

